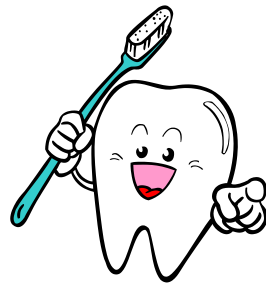


# 歯周病検診を受けましょう！

(今回ご案内した方の検診は**無料**です)



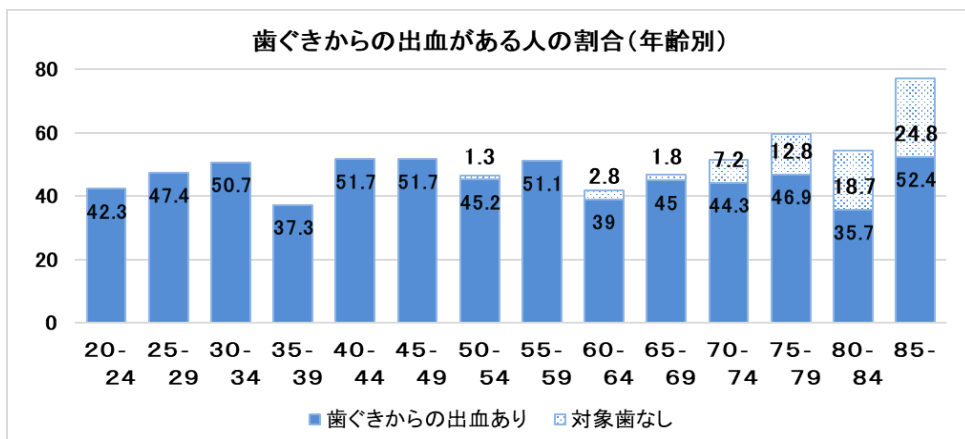
歯周病は、歯と歯ぐきの隙間(歯周ポケット)にたまったプラーク(歯垢)にすみつく「歯周病菌」によって起こる感染症で、歯そのものではなく、歯ぐきに炎症を起こします。初期の段階ではなかなか自分自身で気がつくような症状は出てこないため、気付かないうちに進行していることも少なくありません。

## 20歳代・30歳代も歯周病にかかっている！

歯周病というと、40歳代・50歳代以降の病気だとイメージしているひとも多いかもしれません。

しかし、右の表からも分かるように、20歳代・30歳代でも約40%の人が歯周病の初期症状である歯ぐきからの出血がみられています。

つまり、歯周病は誰でもかかる可能性があります。



厚生労働省 令和4年度 歯科疾患実態調査より

## 歯周病は様々な病気にかかわっている！

歯周病は、日本人の歯を失う原因第1位です。歯周病ポケットが深くなり、歯周病が進行すると歯を支える骨が破壊され、歯が抜けてしまいます。

また、歯周病が進行すると歯周病菌が全身をめぐる、糖尿病、動脈硬化による心筋梗塞や脳梗塞などを引き起こします。また、認知症の発症にも関係していることが分かっています。

全身の健康を守るためにも、歯周病にかからないことが大切です。

## 歯周病は早期発見・早期治療で予防できる！

歯周病の早期発見・早期治療には、歯科医院でのチェックが欠かせません。この機会に歯科医院でチェックしてみませんか？

早い段階で対処できれば、重症化を防ぎ、治療期間や費用を抑えることができます。

また、歯周病の予防には、プラーク(歯垢)を取り除き、口の中を清潔に保つ毎日のセルフケアがとても大切です。ぜひ歯科医院で、正しい歯の磨き方を教えてもらいましょう。